

県内景況情報

7月期

製造業

〈食料品〉

〔乳製品製造業〕

酪農家の減少による原料乳不足が喫緊の課題である。また、今回の熊本地震が与える消費動向等も懸念される。

〔パン製造業〕

イースト取扱高は前年より若干増加するも一部の組合員以外は、暑さの影響により、横ばいが微減。

〈木材・木製品〉

〔木材製造業〕

4～7月の売上は前年比約90%。佐賀県唐津市に国内最大手のプレカット工場が進出予定とのことで、今後、工務店との直接取引があるのではないかと懸念される。市況は様子見といったところもあるようである。

〔木材製造業〕

業績も資金繰りも依然として苦しい状態である。

〈鉄鋼・金属〉

〔鋳物・鋳鉄業〕

今年に入り、組合員各社で減少傾向にあるところと、好調なところと二極化してきている。船舶、ロボット関連、小ロット小物中心の会社は、それなりに仕事があるようだ。

〈一般機械〉

〔一般機械器具製造業〕

受注状況は6月以降回復傾向に変わりなし。電気使用量は、前年同月が特に多かったこともあり、前年同月比94.8%（前々年同月比101.6%）となっている。

〈電機機器〉

〔電気機械器具製造業〕

7月度売上高は、先月より増加。（前年同月比でも増加）。

産業用ロボット関連は、計画通りに推移している。来年度以降のさらなる増産を期待している。

〔電気機械器具製造業〕

お盆中の工事等で一時的に忙しく、短納期の為、残業等で対応。そのため、収益状況は終わってみないとわからない状況である。納期優先で価格はあとになっている。

非製造業

〈卸売業〉

〔靴・履物卸売業〕

小売店のバーゲンは、比較的堅調で、卸売各社の業況も幾分持ち直しがみられるようである。

〔電設資材卸売業〕

熊本震災の影響が長引いている。

〈小売業〉

〔燃料小売業〕

7月は、前年同月と比べ、気温が上昇。梅雨明けも早かったことからガソリン需要が好調に推移した。また市況も後半120円/L半ばまで値下がりしたが、大きく崩れるまでは至らなかったため、ある程度マージンも確保できたと予想され、収益確保が期待される。

〈商店街〉

〔北九州市〕

7月は毎年恒例の黒崎祇園山笠が22日～25日行われた。例年通りの人出だったが、近隣の祭りとかぶったせいか、露店の数が少ないように感じた。また日曜日閉めている店が多いのが課題。

〈サービス業〉

〔警備業〕

人員不足により大型イベント警備の対応がむずかしい。

〔ビルメンテナンス業〕

人員募集をしても集まらない。人手不足。

〈建設業〉

〔建築工事業〕

見積件数は減少しているが、手持ち工事量は堅調に推移している。秋以降に工事件数が多くなるのではないかと予想される。

〔建築工事業〕

仕事の話はあるが、人手不足なのでためらっている。

〈運送業〉

〔一般貨物自動車運送業〕

ドライバーの高齢化と人手不足が深刻化している。コンプライアンスへの対応等、厳しい問題が山積している。

福岡県の業種別D・I値の変化

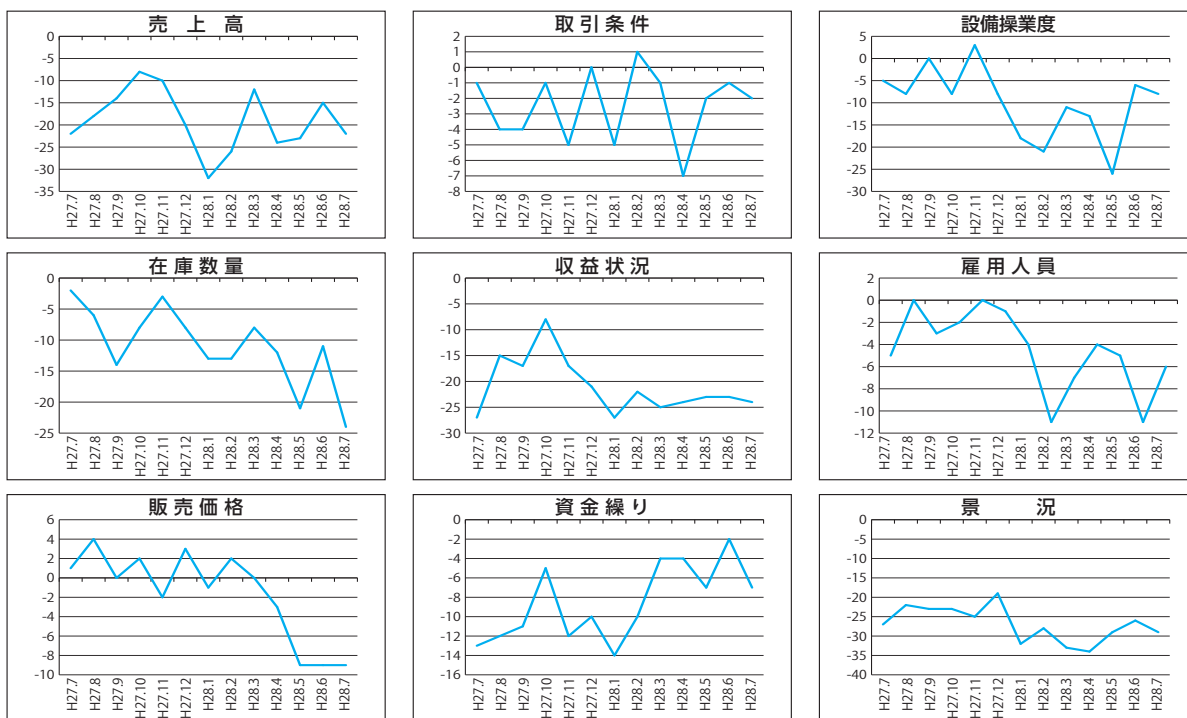
(福岡県中小企業団体中央会調査)

業種	項目	前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	景況
製造業	食料品	↓	→	→	→	↓	→	→	→	↓
	繊維・同製品	↓	→	→	→	↓	→	→	→	↓
	木材・木製品	↓	→	→	→	↓	→	↓	→	↓
	印刷	→	↓	→	→	↑	→	↑	→	↓
	窯業・土石製品	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	鉄鋼・金属	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	一般機器	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	電気機器	↑	→	→	→	→	→	→	→	→
非製造業	卸売業	↓	→	→	→	↓	→	—	→	→
	小売業	→	→	→	→	↓	→	—	→	↓
	商店街	→	↓	→	→	→	→	—	→	↓
	サービス業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	建設業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	運輸業	↓	—	→	→	↓	→	—	→	↓
D・I		-22	-24	-9	-2	-24	-7	-8	-6	-29

↑ 増加・上昇・好転 → 不変 ↓ 減少・下落・悪化

D・Iとは・・・Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、企業の業況感や設備、雇用人員の過不足などの判断を指数化したものである。

●前月比D・Iの動きをみると、9項目中7項目が下降した。



全国中小企業団体中央会では、ホームページ上で月次景況調査(情報連絡員全国集計)を公開しておりますので、ぜひご覧下さい。

全国中小企業団体中央会ホームページ <http://www.chuokai.or.jp/>